



社会福祉法人 矢和しらかし会 会報 Vol. 10  
2021年1月1日発行

新年号

# 謹賀新年

## 理事長 春日恵美子

令和2年は新型コロナウイルスに始まり、4月7日には緊急事態宣言が発令され、法人全体で様々な行事や日中活動の変更を余儀なくされ一年となりました。新型コロナウイルスの感染状況は大きな施策の変更の都度その感染は第2波、第3波に繋がったように感じます。

12月末には、変異種が日本にも上陸しています。変異種の感染力は最大7割方強いといわれ、全世界からの入国に関して受け入れの停止が発表されています。

この新型コロナウイルスがいつ終息に向かうのか見極めが難しい状況です。私達も手指の消毒、手洗い、マスクの着用、大人数での会合を避けるなど新しい生活様式や感染症対策を講じた取り組みにできる限りの努力を重ねていきましょう。

松風園における空調設備機能復旧工事も令和2年度から延期され、令和3年5月頃からの開始となりました。工事完了は11月末の予定となりました。これにより皆様方も楽しみにされていたと思う松風園まつりも3年連続で中止となることが決まっています。松風園まつりは地域交流の最大の行事であり、地域の方々との交流ができないことがとても残念で淋しい思いです。

こういった閉塞感の中で、職員研修で取り組んでいる畠先生の勉強会において、各々が特性を持ち変化に弱いといわれる自閉症の利用者などに、このコロナ騒動がどういった影響を与えるのか心配しておりましたので質問してみました。

先生によると想像以上に落ち着いた生活を送っている。概念を変える必要があるほど落ち着いているとのことでした。

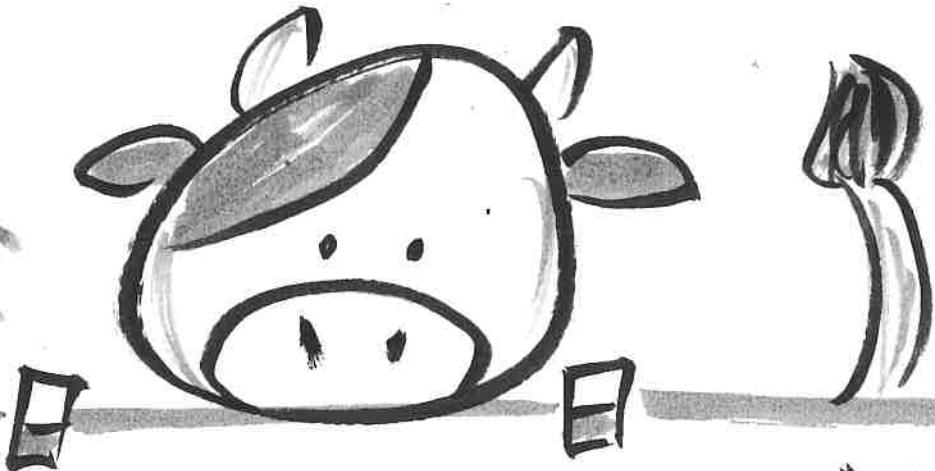
このお話を伺ったとき、“あっ！”と思いました。この一年のコロナ騒動でも、自閉症で45歳の長男が確かに落ち着いて生活し、家庭生活の中で会話に参加し、家事の手伝いなど、日常生活の中で、確実に成長する姿がそこにあったからです。「45歳であってもこんなに成長するのだ」と改めて驚き、感動した次第です。

それにしてもコロナ対策一つひとつが、後手後手に回っている様に感じてしまいます。

今年は丑年、のんびりとコロナ騒動に振り回されず、一人ひとりが感染対策を常に意識し、自らの工夫で安全を確保し、コロナに負けず、コロナ騒動が過ぎ去るのを待ち、この大変な時期を乗り越えていきましょう。本年が皆様にとって良い年でありますようにお祈りします。 本年もよろしくお願ひいたします。



丑  
年



謹んで新年のご喜びを申し上げます

統括園長　自黒　裕

本年は丑年です。十二支では二番目の干支となります。植物が循環する様子を表す十二支では子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされ、結果が出る時期ではなく、先を急がず目前のことを着実に一步一步積み上げていくことで将来の成功に結び付けていくという意味があるそうです。すなわち丑年は基礎作りや基礎を固める一年といえます。

昨年は年明け早々から新型コロナウイルスに振り回された一年でありました。緊急事態宣言や新しい生活様式など私たちが実は初めて遭遇する取り組みも多く、園として、法人として、というより社会全体が新型コロナウイルス感染症に伴う新たなルールを作りだす、作り出した一年でもあったと感じています。

昨年は子年で、東京オリンピックの開催などで観光面や経済面での繁栄が期待されるというような世相を念頭に置いたご挨拶となっていたと思います。

子年は新型コロナウイルスが席巻した一年で、その猛威は年末年始にかけても衰えを見せない勢いとなりそうです。

このような流れの中ですが、前記のとおり、園として法人として様々に、行事や取り組みの変更を行った一年でした。それでもしっかりと、変更された取り組みの中から、新たな支援の在り方も検討できた一年で、園としても、法人としても新たな生活様式や新型コロナウイルス感染症対策から生み出された新たな支援方法や取り組み、それにより得た学び、支援の成果を“先を急がず一步ずつ着実に物事を進める大切な年”である丑年に反映していきたいと考えています。

また、牛のようにゆっくりと進むかもしれません、新型コロナウイルスの脅威が少しでも緩和され、利用児、利用者、ご家族、そして皆様を支えていく役割を果たすべき職員一人ひとりが、安心して安全に過ごすことができる一年となるよう祈っていきたいと考えています。

本年もよろしくお願ひいたします。

令和3年

おめでとう  
おめでとう  
おめでとう  
本年もよろしく  
おめでとう  
申し上げます



編集後記

2021年が  
スタートしました  
今年も定期的な  
食報の発行を  
目指して頑張ります  
お読みください

発行者

社会福祉法人 大和しきかし会

〒242-0005

大和市西鶴間2丁目24番1号

TEL 046-274-2426

FAX 046-276-1049

ホームページ

[www.oak.or.jp](http://www.oak.or.jp)